

# すまいるNEWS

2020秋号

フクダハウジング株式会社  
新潟県新潟市中央区関新3丁目2番4号  
フリーダイヤル:0120-974-699



社長メッセージ

## 「収納」と片付け

「収納は、広さや数の問題じゃないですよ!」。数日前、知人が得意気に私に言い放った言葉です。私と同様に片づけが苦手だったはずの知人が、突然どうして上から目線で私にこんなことを言うのか不思議に思い、その理由を聞いてみると意外な事実が判明しました。

片づけコンサルタント「こまみり」こと近藤麻理恵氏は有名ですが、知人はそのお弟子さんを最近自宅に呼び、マンツーマンで収納の指導を受けたんだそうです。

コンサルティングの第1回目(約5時間)が終わってもゴールまでの道のりは程遠く、未だに1割程度しか片づけが進んでいないようですが、知人の『本当にあったスゴイ話』を内緒にしておくのはもったいないので、今回はその実話をもとに、片づけのポイントをいくつかご紹介いたします。

- ①片づけは「場所」ごとではなく「モノ」ごとです。モノが増え続ける原因は、自分の持っているモノの量を自分が把握していないから。
- ②捨てる作業の中で、「捨てるモノ」ではなく、「残すモノ」を選ぶ。モノを1つ1つ必ず手に取り、心がときめくかどうかで判断する。
- ③捨てられない原因は、「過去に対する執着」と「未来に対する不安」の2つだけ。今何を持つのかの判断は、「今をどう生きるのか」の判断と同じ。

- ④「衣類」→「本類」→「書類」→「小物類」→「思い出の品」という順番です。「思い出の品」は判断が難しく、それを最初にすると思いが停止して、その後の作業が進まなくなる。
- ⑤上記のステップを踏みながらモノを見極めていく作業をしていくと、「決断力」がどんどん磨かれていく。
- ⑥自分がときめくものだけを手元に残したら、次はすべてに「定位置」を決める。
- ⑦収納はいらないモノにフタをして、ただ見ないようにするだけの押し込み作業。片づけはまず「モノを捨てる」ことから始める。
- ⑧片づけのコツは「一気に、短期に、完璧に」。まずは「捨てる=手放す」を終わらせる。

新築戸建ての計画時に「収納たっぷり」をご希望されるお客様はとても多いように感じますが、その前に「残すものを決める」、「置く場所を決める」というステップが重要ということが理解できます。講師が言うには、捨てる作業が終わるまでは、収納については考えてはいけないそうです。

ちなみに、よくよく考えたら弊社にも「整理収納アドバイザー」「ライフオーガナイザー」の資格取得者が数名おりました。その知識と経験は、まずは社内で共有し実践しなければお客様に対して説得力がありませんね!

これを読んだ社員は、すぐに会社のデスク回りの整理整頓に取り掛かってください。社内の美化と、社員の判断力に磨きがかかることを期待いたします。(社長からのお願い)。

代表取締役社長 木津広美

## お客様の家 完成見学会予告

お施主様のご厚意により予約制完成見学会を開催予定です! フクダハウジングの商品ラインナップ「永続きする家「Onest(オネスト)」仕様の長期優良住宅です。見どころポイントがたくさん詰まったこだわりの住まいをぜひ見学ください。

日程:年内見学会予定 会場:新潟市南区味方

- \*詳細はお問合せください
- \*完全予約制とさせていただきます

### 【見どころ・設計ポイント】

- ・寄棟屋根による重厚感がある外観デザイン
- ・シューズクロークで綺麗に片付け玄関
- ・広々10帖リビングの床暖房
- ・リビングとダイニングを緩やかに仕切る格子
- ・キッチンの充実した収納スペース
- ・洗面室と脱衣室を分けたプラン
- ・2階にも洗面台を設置



▲完成イメージパース  
ナチュラルで落ち着いた雰囲気のあるLDK。ダイニングとリビングを緩やかに仕切る格子とリビング上部の現し梁がアクセント。

お問合せは、0120-974-699 営業課まで

## マンションリノベーションってどうやるの?

フクダハウジングでは、新築だけでなく、マンションリフォーム・リノベーションに関するご相談も承ります。マンションのフルリノベーション工事はどのような流れで進められるのでしょうか? 先にお引渡しさせていただいたお客様の事例を見ながら、生まれ変わる様子をご紹介します。

### リノベーションの流れ①: 解体工事

解体工事では、床・壁・天井、キッチンなどの水廻りの設備も撤去。配管・配線と断熱材がむき出しになります。



【写真:マンション内部の壁などをすべて撤去し、スケルトンにした状態】  
マンション内部の壁や水回りなどをすべて撤去した完全な「スケルトン」の状態は、写真のように配線がむき出しになっています。ここまでの状態にするからこそ、間取りまで大きく変えることができます。

### リノベーション工事の流れ②: 配管工事

お部屋の専有部分の給水・排水・給湯の配管を先行して行います。

【写真:配管状況の確認作業】  
水道メーターから先や床に埋まっている部分は共有部分なので、変更することはできません。水道以外にも基本的な電気配線、排煙ダクト、エアコンの先行配管、LANや弱電の配線もこの段階で配慮しておかなければなりません。部分リフォームよりコストも手間も掛かりますが、普段目に見えない老朽化したライフラインを新しくできるところが、スケルトンリフォームの良いところです。



### リノベーション工事の流れ③: 間仕切り・下地工事

いよいよ間取りのプランに従って間仕切り工事、下地工事開始!

【写真:間仕切り壁&天井の下地が完了した状態】



スケルトンだった空間に間仕切りの下地となるスタッドが組まれます。下地の柱とは言い、これだけでも各部屋・開口部との距離感が掴め、空間のイメージがしやすくなります。ここからどのようなお部屋になるのでしょうか?

### リノベーション工事の流れ④: 内装仕上げ&設備機器取付工事

工事も終盤へ差し掛かります! 内装仕上げ工事と設備機器取付工事



【写真:壁紙施工・器具取付経過】  
仕上げは、綿密な打ち合わせとプランニングによって、ご要望に沿ったお部屋をカタチにしていきます。キッチンやサニタリー、トイレなどの設備機器、ドアやクローゼットの扉なども建てつけます。エアコンや照明器具、カーテンを取り付けられれば、リノベーションも完成に近づきました!

### 【工事完成検査 & 完成!】

設計・プランニング通りできているかどうか、お客様立ち合いのもとで検査します。万が一不良箇所があれば手直しをして再度チェックします。また取り付けた設備機器がしっかり稼働しているかどうか点検し、お客様に使い方やメンテナンス方法を説明します。



## 末永くよろしくお祈いします!

9月上旬にお引渡しをさせていただきましたH様邸。ご家族揃ってテープカットをしていただきました!この日は天気にも恵まれ、快晴の中無事にお引渡しすることができました。大切なお住まいでいつまでも快適な暮らしをしていただけるよう、精一杯サポートさせていただきます!H様、おめでとうございます。

**H様ご家族**

**LIVING**  
ナチュラルかわいい内装デザインでコーディネート。明るめの床でお部屋も広く見えます。

**KITCHEN**  
お部屋のアクセントにミントカラーが爽やかなキッチンチョイス。毎日のお料理が楽しくなりそう!

**DRESSER**  
ストライプのアクセントクロスを張って華やかに。日当たり良好で洗濯物もよく乾きます。

### マンションフルリノベーション ビフォーアフター

**Before**

玄関

DK トイレ 浴室 洗面

リビング 和室 洋室① 洋室② 主寝室

**After**

玄関

DK トイレ 浴室 洗面

リビング 洋室 書斎 主寝室

タンクレスタイプのトイレを採用しました。手洗いシンクまで配管を引き、手洗い場を別個につくったことで使い勝手が向上しました。

新連載コラム「わが家の家づくり」。弊社スタッフが実際に建てた家をご紹介します！今回は、設計課の作田宅です。こだわりポイントや実際に暮らしてみてもの感想など、いろいろ聞いてみました。

**1F**

**リビング・ダイニング**  
 フクダハウジングでおなじみの化粧梁と間接照明。家具のレイアウトは固定せずに気分に合わせて移動しています。

**キッチン**  
 食器棚と冷蔵庫を隠せる引き戸を設置。隣接する階段下収納は、野菜のストックやゴミ関係を受納しています。

**吹抜けスペース**  
 他の部屋の気配が感じれる大事な空間。2階廊下と吹抜けを仕切る引き戸は、場合に応じて開閉します。

**2F**

**主寝室**  
 子供室と離しました。ウォークインクローゼットの窓は西日が入るので、設けない方が良かったと感じています。

**物干しスペース**  
 吹抜けと繋がっている物干しスペース。洗面室からの動線も近く、物干しがとても楽です。冬は吹抜けの暖気によって夏よりも早く乾きます！壁を高くしてあるので1階からは洗濯が見えない様になっています。

**ホール**  
 ミニキッチンが置いてあります。コロナ禍の玄関脇手洗いスペースはとても重宝しています。

**洋室①**  
 妻の仕事スペース。道路面に大きなFIX窓を設けて、お店のような雰囲気になっています。

**子供部屋**  
 子供が部屋にこもらない様、極力狭くしました。クローゼットの扉は開けっ放し。2階のホールにエアコンが1台、子供部屋は冷暖房無しにしています。1階から吹抜けを通して会話できる距離感が気に入っています。

**洗面・浴室**  
 2階南面に水廻りを配置しました。1階に入りきらず2階としたのですが、結果的に大満足！お風呂上りにはバルコニーで夕涼みすることもあります。

中央にはオリーブの木が植えてあります。



しみず きくお  
**清水 喜久雄**

建築部 サービス課  
 <資格>  
 福祉住環境  
 コーディネーター2級  
 宅地建物取引士

## わが社の達人

建築部サービス課の清水です。今年の残暑は厳しかったですね。その分、秋の気配が急に感じられる今日この頃です。読者の皆様は、いかがお過ごしのことでしょうか。体調を崩しやすい季節ですので、十二分にご自愛くださいませ。

さて、私の今の仕事は主に新築オーナー様の定期点検後の修理手配・小工事等を行っております。仕事柄、様々なお客様のご自宅に伺います。この秋という季節から、「ガス給湯器」について触れてみたいと思います。

ガス給湯器番活躍するのは、「10月～3月」の6か月です。ちなみにガス給湯器の故障が多いのも、この「10月～3月」の6か月です。一体なぜでしょうか？答えは簡単、稼働時間が多くなるためです。

そして、ガス給湯器が故障してお客様が困るのもこの季節です。お風呂に入れない、「台所仕事でお湯が使えない」、「洗面台で顔を洗えない」等々。このガス給湯器、「故障するならするって、前もって言ってくれないと困るよ…」と誰しも思います。ところがガス給湯器は、前もって「もうすぐ壊れそうだー！」って注意信号を出しているんです。ご存知でしたか？どんな注意信号かというところ。



ガス給湯器

- ①お湯を出すと外の給湯機から「大きな変な音」が発生する
- ②浴槽にお湯を張った時、いつもよりお湯が多い（少ない場合もあり）
- ③お湯張りの設定温度より「ぬるく感じる」（熱く感じる時もあり）

このような症状が出ているのです。皆様のお住まいのガス給湯器は大丈夫ですか？何かの信号が出ていませんか？本格的な冬が来る前に、ぜひ今一度セルフチェックしてみてください。「なんだかよく分からない…」って時でも、サービス課までお気軽にご連絡ください。壊れる前の症状を見逃すな！

## フルハイトドアを採用のお客様へ

フルハイトドアを採用しているお客様限定で、「KAMIYA プラチナメンバー」になることができます！プラチナメンバーになると、様々なお得な特典を受けることができます。入会金や年会費は無料です。詳しくはお問合せください。



メンバー登録はQRコードから



設計課  
1級建築士  
さくた まさむね  
**作田 守**

いつかは自分で設計した住宅を建てたいと思い、2011年に新築し、築9年が経過しました。床は無垢のフローリング、メインの壁は漆喰壁です。塗り壁独特の柔らかさが出ていて、一番気に入っている部分です。建物コの字型の端は妻の学習塾スペース。中央に植えたオリーブ越しに反対側の窓が見える雰囲気気に入っています。東日本大震災直後の着工だったため、資材の入手が難しい中での工事でした…。

## オーナー様募集中！（分譲住宅）

新潟市中央区親松に建つオープンハウスのオーナー様を募集中です！フクダハウジングでご好評いただいている商品ラインナップ、企画型住宅「select(セレクト)」仕様のオープンハウスです。暮らしやすさを追求し、家事が楽になる工夫を随所に採り入れたプランです。住まい探しをされているご親戚・お知り合い・ご友人がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください！10月末まで見学会を行っておりますので、お気軽にお越しください！詳しい概要は、ホームページをご覧ください。

### 【親松オープンハウス】木の温もり感じる家

外観は、ホワイト×切妻屋根でシンプルなデザイン。内装は、ナチュラルな色味のアッシュの床材が温かみのある空間。LDKは、18帖のL字型配置になっており、KD(キッチン・ダイニング)+L(リビング)として食事をする空間と、くつろぐ空間をゆるやかに分けたプランとなっています。



▲切妻屋根のシンプルな外観デザイン



▲広々18帖のKD+Lは、ナチュラルなデザインで統一

〳〳オープンハウス特別価格〳〳  
**3,480万円(土地+建物/税込)**  
 3LDK+畳コーナー+W.I.C

詳細・見学予約はこちらから>>>

## 深夜機器割引が終了いたします!!

東北電力のオール電化「深夜機器割引」が2021年3月末日で終了いたします。2020年10月1日から「東北電力エコ替えキャンペーン」が始まります。お使いの「電気温水器」や「蓄熱式電気暖房器」の入替え費用の一部を東北電力が負担いたします！指定対象機器がございますので、詳しくはお問合せください。

**エコ替え期間 2020年10月1日(木)～2021年8月15日(日)**

## 編集後記

すまいるNEWS秋号をお読みいただきありがとうございました。今からちょうど1年前のすまいるNEWSでどんな記事を書いていたかな？と思い振り返ってみたら、「社屋が新しく生まれ変わります」との記事が。外壁の張替工事をしてからもう1年…時が流れるのは早いですね。これからはコロナウイルスだけでなくインフルエンザも流行する季節。引き続き、感染症予防対策をしっかりやっていきたいと思っています。 佐藤

SNSやっています。ぜひご覧ください。いいね！やフォローお待ちしております。

★HP

★Facebook

★Instagram

**フクダハウジング株式会社**  
 〒951-8141 新潟市中央区関新3丁目2番4号

**0120-974-699**